

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【公開番号】特開2016-129370(P2016-129370A)

【公開日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-042

【出願番号】特願2016-21904(P2016-21904)

【国際特許分類】

H 04 W 24/04 (2009.01)

H 04 W 48/18 (2009.01)

H 04 W 68/12 (2009.01)

【F I】

H 04 W	24/04	
H 04 W	48/18	1 1 1
H 04 W	68/12	

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月8日(2016.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モバイル発信呼を試みることと、

前記モバイル発信呼を試みることに応答して、サービス品質(QoS)障害メッセージを受信することと、

必要とされるQoSをもつ専用ペアラがローカルでセットアップされている場合、前記QoSセットアップ障害が宛先におけるリソースの欠如に起因することを判断することと、

所定の時間の後に前記モバイル発信呼を確保するために、前記モバイル発信呼を再び試みることと

を備える、ワイヤレス通信のための方法。

【請求項2】

モバイル発信呼を試みるための手段と、

前記モバイル発信呼を試みることに応答して、サービス品質(QoS)障害メッセージを受信するための手段と、

必要とされるQoSをもつ専用ペアラがローカルでセットアップされている場合、前記QoSセットアップ障害が宛先におけるリソースの欠如に起因することを判断するための手段と、

所定の時間の後に前記モバイル発信呼を確保するために、前記モバイル発信呼を再び試みるための手段と

を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項3】

モバイル発信呼を試みることと、

前記モバイル発信呼を試みることに応答して、サービス品質(QoS)障害メッセージを受信することと、

必要とされるQoSをもつ専用ペアラがローカルでセットアップされている場合、前記

QoS セットアップ障害が宛先におけるリソースの欠如に起因することと

、
所定の時間の後に前記モバイル発信呼を確保するために、前記モバイル発信呼を再び試みることと

を行うように構成される少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記少なくとも 1 つのプロセッサに結合されたメモリと
を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項 4】

ワイヤレス通信のためのコンピュータプログラムであって、

モバイル発信呼を試みることと、

前記モバイル発信呼を試みることに応答して、サービス品質（QoS）障害メッセージを受信することと、

必要とされる QoS をもつ専用ペアラガローカルでセットアップされている場合、前記 QoS セットアップ障害が宛先におけるリソースの欠如に起因することと

、
所定の時間の後に前記モバイル発信呼を確保するために、前記モバイル発信呼を再び試みることと

を行うための、1 つまたは複数のプロセッサによって実行可能なコードを備える、コンピュータプログラム。